

④再処理施設

i) 放射性固体廃棄物

施設名		低レベル放射性固体廃棄物 (本)				合計 (本相当) *1	貯蔵設備 容量 (本相当)
		ドラム缶	アスファルト 固化体	プラスチック 固化体	その他の種類 (本相当) *1		
日本原子力研究開発機構 再処理施設	前年度末の保管量	32,128	29,967	1,812	12,393	76,300	92,140
	当該年度の発生量	95	0	0	208	303	
	当該年度の減少量	208	0	0	0	208	
	年度末の保管量	32,015	29,967	1,812	12,601	76,395	
日本原燃(株) 再処理事業所 (再処理施設)	前年度末の保管量	16,974			23,713	40,687	88,680
	当該年度の発生量	434			1,167	1,601	
	当該年度の減少量	28			421	449	
	年度末の保管量	17,380			24,459	41,839	

*19

*20

施設名		低レベル放射 性固体廃棄物 (本)	高レベル放射性固体廃棄物 (本相当) *1			合計 (本相当) *1	貯蔵設備 容量 (本相当)
		せん断被覆片等	使用済 フィルタ等	試料ビン等			
日本原子力研究開発機構 再処理施設	当該年度の発生量		46	0	6	52	10,320
	当該年度の減少量		0	0	0	0	
	年度末の保管量		5,023	315	1,377	6,715	
日本原燃(株) 再処理事業所 (再処理施設)	当該年度の発生量	0				0	2,000
	当該年度の減少量	0				0	
	年度末の保管量	219				219	

*21

ii) 放射性液体廃棄物

施設名		*22 ガラス 固化体 (本)	低レベル放射性液体廃棄物 (m ³)			高レベル 放射性液体 廃棄物 (m ³)
			低放射性 濃縮廃液	スラッジ	廃溶媒	
日本原子力研究開発機構 再処理施設	当該年度の発生量	9	37	1	0	0
	当該年度の減少量	0	0	0	0	14
	年度末の保管量	256	*23 2,962	1,160	101	*24 387
日本原燃(株) 再処理事業所 (再処理施設)	当該年度の発生量	0				
	当該年度の減少量	0				
	年度末の保管量	346				

*19: 廃樹脂及び廃スラッジ、チャンネルボックス及びバーナブルポイズン、使用済フィルタ、試料ビン等を含む。

*20: 貯蔵設備容量には、廃樹脂貯槽(約190m³×3基、約80m³×2基、約120m³×1基)分の4,250本相当分を含む。

*21: せん断被覆片等は1,000%ドラム。

*22: 日本原子力研究開発機構 再処理施設のガラス固化体は120%容器。

日本原燃(株) 再処理事業所(再処理施設)のガラス固化体は高さ約1,340mm、外径約430mmの容器。

*23: 計器補正、洗浄水及び槽間移送による増容7m³。

*24: 自然蒸発による減容8m³。

⑤廃棄物埋設施設、廃棄物管理施設

i) 放射性固体廃棄物

施設名		低レベル放射性固体廃棄物 (本)			合計 (本相当) *1	貯蔵設備 容量 (本相当)
		ドラム缶	アスファルト 固化体	その他の種類 (本相当) *1		
日本原燃(株) 濃縮・埋設事業所 (廃棄物埋設施設)	前年度末の保管量	0	—	0	0	80
	当該年度の発生量	0	—	0	0	
	当該年度の減少量	0	—	0	0	
	年度末の保管量	0	—	0	0	
日本原燃(株) 再処理事業所 (廃棄物管理施設)	前年度末の保管量	440	—	480	920	1,200
	当該年度の発生量	0	—	356	356	
	当該年度の減少量	440	—	0	440	
	年度末の保管量	0	—	836	836	
日本原子力研究開発機構 廃棄物埋設施設	前年度末の保管量	—	—	—	—	—
	当該年度の発生量	—	—	—	—	
	当該年度の減少量	—	—	—	—	
	年度末の保管量	—	—	—	—	
日本原子力研究開発機構 廃棄物管理施設	前年度末の保管量	(855) 17,719	(0) 540	(42) 11,834	(897) 30,093	42,795
	当該年度の発生量	(31) 254	(0) 0	(0) 32	(31) 286	
	当該年度の減少量	0	0	0	0	
	年度末の保管量	(886) 17,973	(0) 540	(42) 11,866	(928) 30,379	

*25

*26

*26

*27

ii) 放射性液体廃棄物

施設名		低レベル 放射性液体 廃棄物 (m ³)
日本原燃(株) 濃縮・埋設事業所 (廃棄物埋設施設)	当該年度の発生量	—
	当該年度の減少量	—
	年度末の保管量	—
日本原燃(株) 再処理事業所 (廃棄物管理施設)	当該年度の発生量	0.11
	当該年度の減少量	0.07
	年度末の保管量	2.62
日本原子力研究開発機構 廃棄物埋設施設	当該年度の発生量	—
	当該年度の減少量	—
	年度末の保管量	—
日本原子力研究開発機構 廃棄物管理施設	当該年度の発生量	—
	当該年度の減少量	—
	年度末の保管量	—

*25: 放射性固体廃棄物の発生はない。

JPDRの解体に伴う固体廃棄物約1,670トンが埋設されている。埋設完了。

*26: 発生量及び貯蔵量、貯蔵容量は、廃棄物埋設施設及び廃棄物管理施設用を含む。

*27: ()内の数値は当該施設からの発生量で下段の数値の内数。下段の数値は廃棄物管理施設での管理量合計を示す。